

KYOTO PALACE

05

2024

The service club of the YMCA Affiliated with the international association of Y's Men's clubs
"To acknowledge the duty that accompanies every right"

心を求め例会に至り

境地を得て例会を去る



西日本区強調月間 LTOD

リーダーシップを学んでください!クラブ・部・区等あらゆる機会に学びの場があります。全てを有意義に捉え、スキルアップしてリーダーシップを身につけてください。

中村 隆司ワイズリーダーシップ開発委員長 (京都ウエル)

西日本区強調月間 YIA

ユースの活動に応援と支援を! 吉田 由美Yサ・ユース事業主任(大阪なかのしま)



今月の聖句

ローマの信徒への手紙 12章15節

喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。



LTODに寄せて

ワイズリーダーシップ開発委員長
西日本区LD委員

中村 隆司 (京都ウエル)

京都パレスクラブの皆様こんにちは、今期から西日本区でLD委員長を務めております京都ウエルクラブの中村隆司です。皆様におかれましては日頃からワイズダム発展の為にご尽力を頂き感謝申し上げます。さて「LTODに寄せて」と言う事ですが、皆様「LTOD」って耳にされた事があります

か?勿論、会長や主査、そして部や区の役員等をされた方はご存知だと思いますが、そうでない方はほぼ聞かれた事がないかと思えます。呼び方も色々ありまして、国際協会の正式名称は「LTOD」(Leadership Training Organisation Development)となっておりますが、東日本区では「LT委員会」、西日本区では「LD委員会」(ワイズリーダーシップ開発委員会)となっており、目的は、「ワイズ運動の理解を通して、会員自らのリーダーシップをかため、自己研鑽や地域社会に貢献できるよう、会員相互のリーダーシップ開発を目的とする」とロースターに記載されております。私的には、これからのワイズを引っ張っていく人材の発掘、そしてスキルアップへのサポート、自らの自己研鑽の場だと思っております。またこの委員会は委員長と数名の委員で活動をしており、任期は最長で委員長が4年、委員が6年となり、主に11月に開催されます西日本区次期役員研修会と、3月に開催されます西日本区次期会長主査研修会の企画、運営をしており、その準備の為に年に4~5回程度委員会を開催しております。ただこれを読まれた方は、「何か堅そうな所であまり楽しそうじゃないな~」って思われるかもしれませんが、この委員会は、西日本区全ての部やクラブの皆様とお知り合いになれば、親睦交流が出来、人脈も広がり、そしてなによりも各部から集まった委員の皆様と一致団結をして目的を達成することに大変遣り甲斐を感じ、またワイズをいち早く理解するのもってこいの委員会であり、日々楽しく活動しております。またこの委員会は、大野嘉宏ワイズが西日本区理事をされた時に誕生し、私で6代目となり、京都部では初代の岡本就介さん(元京都トゥービークラブ)と、4代目の船木順司ワイズ(京都トップクラブ)が委員長をされており、京都パレスクラブでは爲國ワイズ、古川ワイズ、元メンバーの人見さん、藤松さんが委員をされて、次期からは米増ワイズにご尽力を頂きます。まだまだ人数的に余裕が無く、日々委員の勧誘をしておりますので、ご興味のある方は是非お待ちしております。

京都パレスワイズメンズクラブ会長
安原 弘治

「継続的な発信」

"continue to ask"

「やるからには楽しもう」

国際会長 (IP)

Ulrik Lauridsen (Denmark)

「輝かそう、あなたの光を」

"Let your Light Shine"

「良いコミュニケーションは、全ての協力関係の基礎である」

"Good Communication Is the Cornerstone for All Cooperation"

アジア太平洋地域会長 (AP)

利根川 恵子 (東日本区 川越)

「変革のための光となろう」

"Be the light for change"

「親睦を通じて輝き、力を得よう」

"Shine and empower through fellowship"

西日本区理事 (RD)

深谷 聡 (名古屋)

「未来に灯そう (ともそう)

希望の光り」

"Let's illuminate the light of hope for the future"

「互いに認め合おう 世界の友と」

"Let's recognize each other with our friends from all over the world"

京都部部长 (DG)

武村 松一 (京都ウイング)

「仲間を増やそう」

"Make more friends"

会長 安原 弘 治

副会長 大野バージニア

副会長 服部 洋 典

書記 小林 千 春

書記 橋本 尚 史

会計 爲國 光 俊

会計 米 増 貴 雄

例会出席

在籍クラブ会員数	64名	4月第一例会	4月第二例会
担当主事	1名	メンバー 41名	メンバー 42名
パレス功労会員数	2名	メネット 0名	メネット 1名
パレス維持会員数	2名	コメット 0名	コメット 0名
月間MU総数	2名	ゲスト 1名	ゲスト 1名
月間出席者数	49名	ビジター 3名	ビジター 0名
月間出席率	76.6%	スピーカー 1名	スピーカー 4名

ニコニコ / ファンド

ニコニコ4月第一例会	12,000円
ニコニコ4月第二例会	11,000円
累計	267,000円
ファンド収益	0円
累計	891,749円
電気ファンド4月	3,146円
累計	33,084円

<https://kyoto-palace.net>
Bulletin 2024.05.01発行
第53巻 第11号 通巻619号
CHARTERED 1971

三寒四温も終わり、春爛漫の4月10日の第一例会。私の知人の「キモノリバイブふくこ」代表の木村福子様をゲストスピーカーとしてお招きし「着物のリバイブ(復活)」と題して、わかりやすく作品の映像を交えながらお話をいただきました。よく聞くりフォームではなくリバイブとしているのは何故かというご説明からも、木村様の着物に対する深い造詣と愛情を感じることができました。

スピーチが終わった時、ふと私の頭をよぎった言葉が「温故知新」。

“Remember to build on the old ways of doing things to develop something new” (古きを知り、新しいものを生み出す)という熟語です。「もったいない」という日本人の感覚や精神性は決して古臭いものではなく、SDGsにも通じるものだと思います。私もパレスではまだまだ一年生ですが、この精神で古きを知り、新しいものを皆様と力を合わせて生み出して行きたいと思っております！



京都グローバルクラブより
左から藤原君仁書記 寺久保吉雄会長
櫻田真也次期会長



安原会長挨拶



ゲストスピーカーのキモノリバイブふくこ
代表木村福子様へバナー贈呈



YMCA連絡担当主事 藤尾 実様へ
国際協力募金の贈呈

4月第二例会は、ゲストに西村ワイズのご紹介で原田 麻夕子様、隠塚 文香メネットをお迎えし、安田光一ワイズの司会でYサアワー例会として開催されました。

安原会長の挨拶後、大野嘉宏ワイズから春の園遊会へ出席された時のお話があり、その中で「愛子さまはとても可愛い方でした」と。聞いた瞬間に、思わず微笑んだ大野ワイズの優しい笑顔が思い浮かびました。

食事と歓談の後、Yサアワーの始まりです。司会はYサ委員の池田ワイズに交替。初めての司会とは思えない、丁寧で落ち着いた和やかな雰囲気での始まりでした。今回のゲストスピーカーは京都YMCA国際福祉専門学校から、韓国・中国・台湾・フィリピン出身の4名の留学生の方に来ていただいたのですが、皆さん日本へ来てまだ1年程度とは思えない程、日本語がとても美しい発音で難しい単語もよく理解されており、緊張を感じさせない落ち着いたテンポのスピーチに驚きました。

内容は日本に来てから感じた事・考えが変化した事を主に、皆さん、それぞれの視点からのお話がとても興味深く面白い内容でした。中でも特に印象に残ったのは、地球環境問題でゴミ削減の取り組みをされている中国出身の范 瀨月様のスピーチです。日本の野菜などが包装されているフィルムやプラスチックがとても多く感じるそうで、お店の配慮で包装されたそうした資源がリサイクルされきれずに多量のプラスチックゴミとなっている現状を指摘しておられました。1本の人参すら丁寧にフィルムで包装された野菜売り場の当たり前の光景。それに何も違和感を感じなかった自分。

そういった事に気付ける機会のある場である、パレスクラブの例会の意義を改めて感じる事ができました。留学生の皆さんのお気に入り日本の美しい四季の変化が感じられる鴨川の散策とのこと。自分も、川田ワイズ・渡邊ワイズ・安原会長とゆっくり鴨川を歩きながら日常を見直そうと思った例会でした。

Yサ委員会の皆様、素晴らしい例会をありがとうございました。



大野ワイズから
春の園遊会出席のお話し



留学半年と思えない流暢な
スピーチ



留学生の皆さんへバナー贈呈



ニコニコタイム

強調月間YIA 活動①

YIAとは、「ワイズメンズクラブが行う様々な事業に多くの青年達を巻き込む活動の奨励、ワイズユースクラブの育成、ユースコンポジション実施などの活動。」

初めてYYYフォーラムに参加してきました。

YYYフォーラムとは3つのY。ワイズメン、YMCA職員、ユースボランティアが集い活動報告をする場です。今回は京都部の主催で3部の構成に分けられていて、司会は井上和久Yサ・ユース主査です。

冒頭は武村松一部長の挨拶で始まりました。

1部は、お子さんと上手くコミュニケーションが取れずお悩みの保護者の方が、ウェルネス事業のわんぱくチャレンジクラブに参加されて救われた実体験を赤裸々にお話しいただきました。

2部は、井上和久Yサ・ユース主査からワイズメンの活動報告がなされ、各クラブごとの事業実施報告書を元に提出数の多いクラブからの紹介でした。

3部は、ワイズメンとリーダーが混ざる様に8つのグループに分かれて当日の活動報告を踏まえたグループディスカッションです。それぞれの立場からの多様な意見が交じり合う有意義な交流の場を持つことができました。

最後に、吉田由美Yサ・ユース事業主任から、閉会の挨拶があり、終始和やかに会は終了しました。



武村部長の挨拶



1部の保護者の方の実体験報告1



井上和久Yサユース主査からワイズメンの活動報告



グループディスカッション

赤十字献血サポート

2024/04/21 sun. イオンモール京都五条

渡邊 大介

当日は朝からあいにくのぐずついた天候でした。

午前10時に京都赤十字のバス2台が到着、手際よくあっという間にテントの設営と準備が完了し、我々も献血のノボリを立てて待機。開始時間になると京都グローバルワイズメンズクラブの方と一緒にプラカードを持ってアピールをしました。

午前からずっと、献血車両には献血待ちの方が途切れることが無いという状況が続き、午後からの受け入れはよりスムーズにということで看護師の方を1名、急遽追加動員されるほど、献血への積極的なご協力を得ることができました。例年4月は献血の協力が得られ難いとのことでありましたが、赤十字の目標を超える60名の献血を頂くことができました。今回は共催ということで、グローバルクラブの方とも、お話しができたりと、有意義な機会となりました。

私個人としては、多少緊張はしていましたが、赤十字の方の親切で丁寧な対応に安心して初めての献血を無事終えられました。

お忙しい中、ご参加頂いたメンバー 14名、コメント1名の皆様、ありがとうございました！



プラカードをもって協力依頼



参加者一同での記念撮影

京都トップスクラブ30周年記念例会

2024/04/20 sat. The Westin Miyako Kyoto

爲國 光俊

260名の参加となったトップス30周年記念例会が盛大に開催。

式典ではリトセンへのテントサイトコンクリート整備工事、ももやま福祉会ぐんぐんハウスへのダストピット寄贈、児童養護施設京都聖嬰会への子ども達とのリトセンデイキャンプ開催と、30周年での記念事業が映像で発表され、YMCAや地域に奉仕活動をされてきた様子が伝わりました。

キャピタルの子クラブとして22名でスタートし、現在は60名を超え世界的にも有数規模を誇るクラブだけに、そのメンバーシップで生まれた活動のエネルギーが奉仕内容に比例しているのだと感銘を受けました。

懇親会では、ここ10年以内の入会メンバー約30名のダンスパフォーマンス、全メンバー総出の和太鼓演奏に、魂が揺さぶられました。

パレスクラブも55周年に向けて活動を拡げていますが、パレスはパレスらしく出来たらと思いながら帰途に着きました。

ちょっと寄り道したけど...



記念事業披露



和太鼓演奏



パレスメンバー集合



公益財団法人京都YMCA会員協議会のご案内

京都YMCA維持会員として京都YMCAの働きを担い支えていただいている
ワイズメンのみなさまにも多数ご参加いただければ幸いです。



みつかる。つながる。よくなっていく。

日時	6月21日 [金] 19時～
場所	京都YMCA三条本館 地階マナホール
内容	京都YMCA 2023年度事業報告、2024年度事業計画、ワイズメンズクラブ奉仕感謝、能登半島地震支援活動報告など参加申込み等、詳細は後日案内いたします。

さくらフェスタ2024

2024/04/14 sun. 京都YMCAリトリートセンター
京都YMCA 遠藤 浩

約230名の参加者で「さくらフェスタ」が開催されました。
八重桜は満開二歩手前ぐらいでしたが、快晴、汗ばむほどの陽気と、地元炭山の獅子舞・子どもたちの太鼓にも誘われ、会場は賑やかな声と笑顔に包まれました。

13の飲食屋台と竹細工1ブースの出店でワイズメンズクラブ京都部各クラブご協力の賜物である、京都YMCAならではのお祭りパワーはたまたま訪れた神戸YMCA井上総主事も仰天されるほどでした。

開会時、各ワイズ（独自の）2023年度リトセンへのご支援に対し、宇高リトリートセンター運営委員長から謝意が述べられました。パレスクラブでは川上様よりフェスタ他の音響関係で多大なご貢献があり、感謝にたえません。

今後ともワイズの皆様とご一緒に、リトセンを盛り上げてゆけたら、と願う次第です。



4月役員会議事録

- 第1号議案 2025-26年度京都部部長輩出の件【承認】
- 第2号議案 新人研鑽会の件【承認】
- 第3号議案 6月第一例会（第27回西日本区大会）の件【承認】
- 第4号議案 6月第二例会（引継例会）の件【承認】

今後の予定

- 05-01 wed. 5月役員会
- 05-08 wed. 京都市動物園
ゾウ飼育費寄贈
- 5月第一例会
- 05-15 wed. 準備役員会
- 05-16 thu. YMCA三条保育園
紙芝居寄贈
- 05-22 wed. 5月第二例会
- 05-29 wed. 新人研鑽会

05 May

HAPPY BIRTHDAY!

- 03 川田 拓志
- 23 大野 嘉宏

HAPPY ANNIVERSARY!

- 18 杉本 光一・佳代
- 19 大野 嘉宏・三恵子
- 30 池田良太・桃子

Column 今でも憶えているできごと

私が会長を務めましたのは2013年7月からの43期ですが、今でも鮮明に憶えている出来事は、何も大きな行事が無いであろうと思われていた43期ですが、2015年のアジア大会のホストクラブと言う大役の白羽の矢が立った事です。

先ずはその大役の為に、八月にマニラで行われるアジア大会に岡野アジア会長そしてクラブメンバーで参加して色々学んでまいりました。実は、2013年のマニラのアジア大会はパレスのブラザークラブの、マニラダウンタウンクラブがホスト担当という事もあり、フレンドシップの中で学べた事が嬉しくもあり、そして大いに成果もあったと憶えております。

第43期会長 小西 孝典

